

蓮沼地区地域審議会 会議録

会議の名称	第5回蓮沼地区地域審議会		
開催日時	平成19年11月22日(木)	開会	13時30分
		閉会	15時30分
開催場所	蓮沼スポーツプラザ 多目的ホール		
議長氏名	今関 紘		
出席者氏名	別添出欠席者名簿のとおり		
欠席者氏名	"		
事務局氏名	"		
会議事項	議題	会議結果	
	(1) 蓮沼出張所の空きスペースの有効利用について	(1) 継続審議	
	(2) 主要地方道飯岡一宮線バイパス建設の促進について	(2) 建設促進に関する意見の調整	
	(3) その他	(3) 農林水産課によるオライ蓮沼に関する事項の説明	
会議の経過	別添会議経過のとおり		
会議資料	・第5回蓮沼地区地域審議会 会議資料		
その他必要事項			
会議録の確定			
確定年月日		署名委員	
平成20年 1月25日		藤井 宗二	
		高宮 義夫	

出 欠 席 者 名 簿

蓮沼地区地域審議会委員		
職 名	氏 名	出欠
会 長	今 関 紘	
副会長	朝 日 典 男	
委 員	秋 葉 修	
委 員	浅 野 三 夫	
委 員	石 橋 滝 夫	
委 員	高 宮 孝 子	
委 員	高 宮 義 夫	
委 員	橋 本 京 子	×
委 員	飯 島 正 夫	×
委 員	石 橋 宏	
委 員	木 島 弘 喜	
委 員	小 関 義 也	×
委 員	椎 名 偉	
委 員	土 屋 健	×
委 員	藤 井 宗 二	

執行部・事務局		
所 属	職 名	氏 名
総務部	部 長	土 屋 守
企画政策課	課 長	石 田 徳 男
蓮沼出張所	主 査	樋 口 義 幸
農林水産課	課長補佐	小 崎 健 次
企画政策課	係 長	小 川 陽
〃	主 事	土 屋 智 子
〃	副主査	田 中 英 紀

出席職員数 7名

出席 11名 欠席 4名

事務局	<p>それから、2番目の主要地方道の飯岡一宮線のバイパスのことでありますけれども、このことについてもこれから蓮沼地区が発展していく礎となる重要な道路であるというふうな認識でございます。このことについてもぜひ市の方が県の方へ強力的に働きかけていただいて、ぜひ実現をしていきたいという思いで、皆様にご協議をいただくということになったわけがあります。</p> <p>何はともあれ、今後の蓮沼地区のことについてのご協議でございますので、どうか皆様のご意見を賜りたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、この後の議事につきましては、地域審議会の設置に関する協議第8条第2項により、会長に議長をお願いいたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
会長	<p>それでは、議事に入る前に、山武市蓮沼地区地域審議会運営要綱の第2条の規定により、会議録の署名委員2名について指名をさせていただきます。</p> <p>今回の指名は、高宮義夫委員、藤井委員をお願いをしたいと思います。よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、会議に入りたいと存じます。</p> <p>(1)蓮沼出張所の空きスペースの有効利用について、皆様にご議論をいただきたいと存じます。その前に、資料の説明について、市の方から簡単に説明の方をしていただきたいと存じます。よろしく申し上げます。</p>
事務局	<p>事務局の田中と申します。</p> <p>本日の会議資料について説明させていただきます。座って説明させていただきますので、よろしく申し上げます。</p> <p>先ほど会長の方からお話がありましたように、先日勉強会をされた内容について、会議資料を作成させていただきました。その内容について説明させていただきますと思います。</p> <p>まず、資料の1をごらんになってください。</p> <p>まず議題の1番、旧蓮沼村役場(現蓮沼出張所)の空きスペースの有効利用についての内容をまとめさせていただきました。</p> <p>まず、意見提案趣旨として、新市のまちづくりにあたり、平成19年5月16日、蓮沼地区地域審議会より市長へ意見を提出しました。その意見の一つとして、旧蓮沼村役場(現山武市役所蓮沼出張所)の空きスペースの有効利用について検討していただくよう提言しています。</p> <p>ついては、蓮沼地区地域審議会としても、その活用方法について具体的な案を提示することが必要と考えられることから、次の案について検討することとしたい。</p> <p>その案として、蓮沼出張所の空きスペースを葬祭ホール(セレモニーホ</p>

ール)として利用するというような意見提案趣旨がありましたので、それに対して事務局の方で内容を調べさせていただきました。

まず、蓮沼地区の状況についてですが、蓮沼地区には、セレモニーホールを持つ葬祭業者がない。それはどういうことかといいますと、葬祭ホールを蓮沼出張所に整備したとしても、関係業者との問題が発生する可能性が低い。日常生活における各種行事に関する実施方法の改善(生活改善)が求められている。それについて、自宅で葬儀をせず、セレモニーホールを利用する家庭が増加傾向にある。

また、今までの葬儀手法から脱却する傾向があるという状況があります。

その施設の形態についてどういう形のものがいいのかということで、資料として出させていただきます。

貸しホール(葬祭ホール)として整備をする。内容はこういったものかといいますと、式場、控え室(数部屋)及び祭壇等を設置する。その具体的な内容は、自宅葬による手配等が必要であります。場所が自宅から貸しホールとなるイメージをしてください。式場の準備、片づけは利用者が対応する。近隣、親戚等の協力または業者への依頼などで、こういったことは対応すると。

それについて、県内における設置状況というのを調べさせていただきました。

現在、貸しホール(葬祭ホール)を設置している公的団体数、これは20団体ほどあります。これはホームページ上での調査結果ですが、その中で、火葬場と一体となった葬祭ホールを設置している団体が14団体と。火葬場と書かれた場所に葬祭ホールを設置している団体が1団体、市川市さんがありました。

その内容についてですが、資料を1枚めくっていただきまして、3ページ目の県内火葬場一覧、これは厚生労働省のホームページのから抜粋したものです。その20団体の設置内容についてこちらに示してありますので、後でごらんになっていただければと思います。

今回の提案に対して、合致する事例としては市川市さんが参考となると思いましたので、その設置状況及び内容について紹介させていただきたいと思えます。

前のページに戻りまして、事例：市川市、1.設置背景 当初、市川市斎場(火葬場とあわせ葬祭ホールを設置)のみの運営でありましたが、市川市斎場の位置自体は市北部に位置するため、その後、火葬場から離れた南部の地区で、葬祭ホールの設置要望が生じたことを背景に、市南部に別館(塩浜斎場)を設置することになった。

実際にその利用状況、これは平成18年度実績がどれくらいあったのかを調べさせていただきました。まず、市川市斎場、こちらは火葬場とあわせて葬祭ホールを設置されている場所ですが、こちらの方は、3ホール設

置しておりまして、その利用数が328件、塩浜斎場、こちらは1ホールとなり市南部に葬祭ホール単独で設置されているものとなります。その利用数は46件という実績となっています。

次に、「3. 塩浜斎場の管理及び運営体制について」をどのようにおこなっているのかを調べさせていただきました。

配備状況は、臨時職員を配置して、友引以外はすべて開館。8時半から17時の間は、常に職員を常備し、斎場の運営管理を行っている。夜間は機械警備としているため、職員の配置はされていないとなっています。

そのホールの維持費は、光熱水費が約90万円程度と。各種委託料、こちらについては、そのホールを維持するための設備とか、そういったものに関しての委託料が約70万円。また臨時職員の賃金が約200万円程度と、配置の仕方にもよると思いますが、おおよそこれぐらいの費用がかかっているということで話は聞いております。

それに関係する資料として、資料を2枚めくってもらいまして、資料2の2、こちらは、実際に設置されているセレモニーホールの説明資料となります。今回の例は、斎場にホールを設置しているものになります。資料には、運営要綱、ホール取り扱い説明資料となります。

次に、資料の3が葬儀料金表となります。自宅葬での費用、セレモニーホールを利用する場合は費用を比較できるように資料として用意してあります。また、自宅葬の場合の費用について、具体的な資料として、過去のデータをいただきましたので、それも併せて用意してありますので参考としてください。

ここまでが本日の議題の(1)蓮沼出張所の空きスペースの有効利用についての資料となります。

続きまして、(2)主要地方道飯岡一宮線バイパス建設の促進についての資料について説明させていただきます。

資料1の2ページ目をご覧ください。

2. 主要地方道飯岡一宮線バイパス建設の促進について

この内容についてですが、提案趣旨として、新市のまちづくりにあたり、平成19年5月16日、蓮沼地区地域審議会より市長へ意見を提出しました。その意見の1つとして、海岸地域を新市の海浜リゾートゾーンとして整備し、その価値が高められるよう検討していただくよう提言しています。

については、蓮沼地区地域審議会としても、この地域の発展、活性化の一翼を担う道路として位置づけられている主要地方道飯岡一宮線バイパスの早期完成を求めることについて検討することとしたい。

その主要地方道飯岡一宮線のバイパスの概要についてですが、本路線(主要地方道飯岡一宮線バイパス)は、九十九里沿岸の産業はもとより、千葉県東部地域の観光レクリエーションと成田方面への交通アクセスの向上に大きく寄与する重要な路線として位置づけられています。

この路線について、現在までの市における要望実績等を事務局の方で調べ、資料として提出させていただいております。

市における要望実績は、平成17年11月、この当時はまだ合併はしていませんが、旧蓮沼村及び旧成東町は主要地方道飯岡一宮線バイパス建設促進期成同盟会に入っており、その期成同盟会を経て要望書を提出し続けております。

また、平成18年7月、平成19年7月については、県市長会を経て要望書を提出しております。以上が要望に関する事項となります。

つづいて、参考ですが県から提示されている進捗状況を現時点で把握している限りとなりますが紹介させていただきます。

主要地方道飯岡一宮線バイパス事業化促進進捗状況

県単道路改良（幹線）九十九里町片貝、これは作田川橋梁部分となります。事業概要は、直線距離で1,025メートル、幅員6.5メートルとなり、その進捗率は、用地買収率が0%の工事が5%の状況だということです。

山武市小松浜の部分の木戸川橋梁の部分となります。事業概要は、直線距離が940メートル、幅員が6.5メートルとなり、その進捗率は、用地買収が31%、進捗率が11%となっております。

横芝光町屋形の栗山川橋梁部分となります。事業概要は、直線1,400メートル、幅員6.5メートルとなり、その進捗率は、用地買収が94%の、工事が41%となっています。

現在、県の説明によりますと、平成19年度より本格的な調査に向けた委託費を計上済みであると山武地域整備センターから報告を受けております。

以上が事務局で用意した資料の説明になります。会議の参考としてご利用していただきたいと思います。

以上です。

ありがとうございます。

それでは、第1の方の議題の出張所の空きスペースの有効利用について、私の方から少し補足的に説明をさせていただきたいと存じます。

資料の2と3をごらんいただきたいと思います。

これは神栖市の資料であります。神栖市の行っている形をイメージとして皆様にもってもらうために、この資料を事務局の方で用意をさせていただいたわけでありまして。事務局の方から説明がありましたように、今まで私たちが自宅で行ってきた葬儀を、そのままスペースだけを借りて、そこで行うというふうにお考えをいただいているという部分でありますから、実際に葬祭を実行する場合には、どこかの業者の方をお願いをして、さまざまなことについて手配をしていただくという、自宅で行っていることを、場所がただ変わっただけというふうにお考えをいただいているというもの

会長

でございます。

あと、生活改善という視点からでありますけれども、委任と申しましょ
うか、花輪などを並べるというようなことは実際に行うとすれば、指定を
して、例えば神栖市の場合は、2メートルぐらいのスペースであります。
そこへ並べられるだけというふうに聞いてまいりました。そういうような
形をとれば、花輪の制限がありますので、そこで葬儀を行うとすれば、花
輪でいっぱいとなることはありません。

ただ、葬儀が終わった後の清掃などは、借りた人たちが行うということ
でありましたから、自分たちの家でやるとすれば自分たちで片づけるわけ
ですから、そのような感じになるだろうかなと。

それで、あと生花は一体どうするのかしらというふうに思ったのですけ
れども、それはある程度並べて、それでその日のうちに全部きれいにして
いくというようなことでありました、神栖市の場合は。

あとは、お通夜などは時間が決まっています、その時間を過ぎたものにつ
いては、ごく親しい親族の方々がいらっしゃるような部屋を1つ用意して
あって、そこで過ごすというようなことでありました。

ここに資料の2の上を1枚めくっていただくと、使用上の注意というも
のがありますけれども、ここに大体そのような感じで書いてあるわけで、
施設の場合は、その施設は使用者の方が責任を持ってご利用ください。建
物や設備等を破損したり、汚したりした場合は、原状に復していただきま
す。

式場の使用に当たっては、準備・後片づけはすべてセルフサービスにな
っています。職員による通夜・告別式のお手伝いはいたしません。

でありますから、こういうのは自分たちでやる。ですから、業者委託す
ればどんどん業者がやってくれるだろうし、私たちがやる場合は、私の地
区の場合は、近隣が進行や何かもするということになるわけであります。

ご使用いただく許可された式場、式場控え室、化粧室、湯沸しコーナー
以外の場所へは立ち入らないでください。

外からの飲食物の持ち込みはできません。ここは売店がありますから、
そこを利用してくださいということになります。そういうのは実際にはど
うかというようなことは、行うときに考えるというようなことになるだろ
うというふうに思います。

あと、いすや机などの備品などの移動は行わないでください。茶器類は、
式場控え室に備えつけてあります。

施設内の香典や貴重品の保管には十分ご注意ください。

不明な点がありましたら、事務室にお問い合わせくださいというような
ことで、あとは下に仮通夜のときの注意や告別式のときの注意というよう
なものが、ここに書いてあるとおりであります。

あと、めくっていただいて、これは申し込みのときですね。ここにあり

ますように、上の方から順番にありますけれども、祭壇は向こうに備えつけてありましたね。それは実際には建物があって、祭壇があって、それから式場はいすもある。それだけでしたね。

生花の制限、これは式場 - 1 または式場 - 2 内に限る。これはどういうふうにするかというのは、これはまた実際に行くとすれば、いろいろ考えていけばいいかなというふうに思うわけです。

資料の3は、実際に葬儀をした場合、どのような費用が負担としてかかっていくのかというようなことで、これはどのくらいかかるかというのを、普通の葬祭業者の方にお尋ねするというのもなかなか難しいものもありましたので、農協だったらいいかなと思ひまして、農協へ行って、農協からご提出をいただいた資料です。

葬儀の料金というのがあるわけですがけれども、この場合は、自宅で行った場合の費用でありますから、例えば斎場をつくって、そこで行っていくことになれば、この中の祭壇の費用は不要となるというようなことになるのかなというふうに思います。それ以外は、例えば写真を撮ったりというのは、葬祭業者にお願いして、例えば棺桶を用意したり、写真を用意したりというようなことになるのだらうというふうに思います。

それと、もう1枚めくっていただくと、金額が入っているのがございますけれども、これが実際にあるご家庭で農協にお願いして葬儀を行ったときの費用の明細です。この程度の規模でおこなった場合には、これくらいの費用がかかるのかなという、ある種の目安をここに出させていただきます。

以上で、概略ですがけれども、説明をさせていただきました。

何か不明な点がありましたら、ご質問をお受けいたします。

それでは、このことについて討議に入りたいと思います。どなたでも結構でございますから、不明な点もしくはこの事業についてのことについて、ご意見を賜りたいと存じます。恐縮ですがけれども、先ほど事務局から初めにありましたように、お名前をいただいて、それからご発言をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

どうぞ、飯島委員。

こちらについて、会長、副会長には、調査していただきどうもご苦労さまでした。

1点、市川市の方の事例にもございましたように、葬祭ホールの設置要望が生じたことを背景に、こういった形のものを設置したとありますので、蓮沼の場合、やはりそういった住民の方々の要望が一番重要だと思うのですね。どういう考えか。ここの場だけで、とりあえずゴーサインを出すなんていうのは、前回もお話ししたように余りにも早計ですので、そちらの方のまずどのような形で住民の意思というか、そういったものを反映させるかというものをまず大前提に考えて、その後からこの細かい部分を詰め

飯島委員

<p>会長</p> <p>秋葉委員</p>	<p>ていかれた方が、物事の順番としてはそちらの方が正解ではないかなというふうに考えておりますけれども。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、秋葉委員どうぞ。</p>
<p>会長</p>	<p>秋葉ですけれども、すみません、若干おくれまして。</p> <p>きょうの審議会の議題は、出張所の空きスペースの有効利用についてということになっておりまして、その中で、即葬儀の斎場として即具体的内容に入っていくというのは、勉強会としてはいいんですけれども、きょうの議題として、その辺すぐ内容に入っていくのはいかがかなと。果たして本当にこの地域審議会として空きスペースの利用について、まずどういったのが考えられるかという、そういったことを先に、住民に利用していただけるのは何だろうと、そういうことから、その中の1つとして、このような利用があるというようなことについても検討するならいいのですけれども、勉強ということならいいのですけれども、地域審議会としては、やはり全体として議論を進める中では、1つずつ段階を踏んだ方が私はいいのではないかなという、具体的に入る前にちょっと考えたほうがよいかと思えます。以上です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>ただいまお2人からご意見をちょうだいいたしました。それぞれこの空きスペースの有効利用についてということで、1つの案としてこういうようなこともどうだろうかということでお諮りをいたしていくというのが、今のところであります。</p> <p>これについて、地区の市民の皆さんのご意見というものの集約についてはまたこれから議論をしたいと存じます。</p> <p>それ以外についてご意見。</p>
<p>藤井委員</p>	<p>どうぞ、藤井委員。</p> <p>私も東京から来まして、家をつくったのは昨年度になるのですけれども、こちらへ永住してから8年ちょっとになりますけれども、非常に驚いたのは、こういうセレモニーについては非常にデラックスですね。何やっているのだ。人が見ましても、笑われるような、嘲笑されるようなセレモニーをやるわけですよ。</p> <p>私は、従来東京にいたときも、ある武蔵村山市ですけれども、新生活運動をいたしまして、全くここと同じような状態に近かったのです。それをいろいろな反対を押し切りまして、全く昔の東京の武蔵村山市と同じなのだと思いながらいたのですけれども、たまたま私、1カ月ぐらい前、ある住民から、藤井先生、今度蓮沼地区に葬祭ホールができるのですかと言うから、私はこの前の会議では、まだ具体的なことをやっておりませんので、まだ口外しないというつもりでいたのですけれども、住民が何人か知っておりまして、だれから聞いたのかというと、委員から聞きましたと、</p>

	<p>こう言ったのです。これはもうやはり秘密は隠すことはできませんで、やはり住民の先ほども出ておりましたけれども、同意、コンセンサスだとか問題がございますから、実はこうこう話しですと。すると非常にいい案を出してくれましたねと、こう言うのです。</p> <p>どういふことかという、もう今まで苦しんでいたのだと。とにかく葬式になると、花輪から、それから葬式にかかわるいろいろな出費が出る。私たち高齢者は死ぬにも死ねないと言うのですよ。金がかかりましてね。いわゆる子供や孫に迷惑がかかるのだと。だから、非常にいい案だから、ぜひやってくださいと、こういうふうな。</p> <p>あわせて、いろいろな問題も私も前にちょっとした畑がありますので、よく畑をやっていると、来て、座り込んで、話をしていくのです。その中で、やはりこれはしきたりというのですか、私も初めてだったのですけれども、多いときは6件か7件ぐらいあったのですよ、1年に。私も顔も知らないのですよ。知らないのだけれども、それは行くのが正しいのだと。だからということでおつき合いをしているわけなのですけれども、そういうようなこともやめましょうねという意見も出ていました。私は、これはいろいろな方々に聞きましたけれども、この近くのところでも、もう中止しているところがあるのです。</p> <p>そういうことがありまして、新生活運動というふうなことで、ぜひこの案をどういふことがありまして、住民に諮りまして、合意を得まして、ぜひ実行できるような方向に持って行ってほしいと私は思います。そのためにも、いわゆる住民の同意が必要ですから、私もぜひ住民の中に入って行って、私たちの気持ちを吐露しまして、住民というのは、思っても言えない地縁、血縁というか、何とかいろいろなしきたりがあるらしいのですけれども、そういうことがありまして、とにかく話し合いを持ってやっていきたいと思っております。皆様のご意見を聞きたいと思っております。もう既に住民は何人かといいますか、もうある程度知っております。ですから、私が急遽来たのですけれども、非常に喜んでおりました。ぜひ審議委員の方でやってほしいと、こういった意見がありました。以上です。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、いろいろありましたけれども、皆様にご意見をお伺いするというところでよろしいでしょうか。</p> <p>それでは、浅野委員からご意見をいただきたいと思っております。</p> <p>ただいま、委員長の方からいろいろご説明がございましたけれども、秋葉さん、また土屋さんからいろいろ意見が出ましたけれども、私はどちらの意見にも賛成でございます。今すぐこれをこの場で議案になったということは、いろいろ問題があるのではないかなというように考えます。</p> <p>そして、まず秋葉さんが言ったとおり、地域審議会ですから、やはりこういう空きスペースをどういふふうにご利用したらいいのかというようなこ</p>
会長	
浅野委員	

	<p>とで、それを審議するのが最初でございまして、それからいろいろご意見が出てきた中で、詳細にまとめて、それを具体化できればというように思っています。</p> <p>それと、今のセレモニーでございますけれども、これもひとつの案として私も反対ではないけれども、場所的な問題もありますよね、いろいろな面で。その辺もやはり考えていかないといけないのかなというように思っております。以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p>
石橋(滝)委員	<p>石橋委員、お願いできますか。</p> <p>まず、最初に先ほど藤井先生の方から話が出た、要するに簡素化ですよ。簡素化については、どうしても前々のいきさつというものがついてくる。これはではどの辺で簡素化というのも非常に難しい問題があると思うのです。だから、あとは今現時点で、やはり高齢化が進んでいる。その中で、やはりこのセレモニーというのは非常に悪いアイデアではないと思います。</p>
会長	<p>ただし、先ほども秋葉さんが言ったように、やはり住民の要望がなくて絶対できないというふうに考えます。その辺で、やはりある程度の同意が、アンケートをとるとか話し合いをするとかいろいろな方法で、やはり7割から8割の要望が絶対必要だと思えます。以上です。</p>
高宮(孝)委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>やはり皆さんの意見と同じで、住民の皆さんの声が大だと思っております。それと、やはりもしセレモニーになるとしても、隣に道の駅がありますよね。そういう周りのことを考えると、もうちょっと考える余地があるのではないかなという気がします。以上です。</p>
高宮(義)委員	<p>セレモニーホールにつきましては、蓮沼にないということでございまして、住民から見ると、選択できる、業者のセレモニーと公共でやるセレモニーについても選択できるという面では生活改善も含めて賛成できると思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p>
石橋(宏)委員	<p>私、勉強会の方を欠席させてもらったので、具体的に詳しいお話はわからないのでございますが、今、私がお聞きした範囲内で申し上げたいと思いますが、このいろいろ皆さん方からいろいろな意見、非常に貴重なご意見だと思います。非常にこの有効利用をするということは私も大賛成なのですが、まずその前提要件として、これは今、蓮沼の旧役場が空きスペースができたからということで皆さん発想されているのかもわかりませんが、本来、一番最初に考えなければいけないことは、山武市当局がどういうお考えかということをお尋ねした上でないと、我々がいろいろないい案を出すにしても、やはり市の方針を聞いてからの方がいいのではないかなということがまず第1点ですね。</p>

というのは、今、庁舎があいているから、そこを地域住民が利用させてもらえるのだという前提で今お話が進んでいると思いますが、これではちょっと、市が今回の合併をした意義がどうなのかということが第一前提にあると思うのです。合併しても、財政が非常に逼迫しているために、何とか経費節減のために合併して、そういうものをできるだけ節減しようという趣旨で合併しているわけですから、ここが空いているからおかしいのであって、これを空かすこと自体おかしいですね。

というのは、むしろこれは極論を言いますと、庁舎がもうなくなったのだから、庁舎をもう払い下げるとか、民間に譲渡するとか、そこを市とすれば、やはり財産をある程度有効利用していかなければいけないわけです。貸すにしても、売り払うにしても、ただ単に従来建物があるから、ここでそのまま維持管理するというのは、こんな不経済なことはないわけですから、もしそういう不経済なことがあれば、早急にその対策をとってもらわなければならないと思うのですよ。それが一番前提だと思います。

ですから、市の方針をまずお伺いした上で、我々が議論すべき、その土台に立つと思うのですね。我々がいかに議論しようとも、市がどういうふうにお考えになっているか、それをお聞きした上でないと、私も私案としてはいろいろこういうふうにしたらいいのではないかという案はたくさん持っておりますけれども、まず前提として市のご意見を私はお伺いしたいと思います。

それで、皆さんからご意見がありましたセレモニーですとかほかのものも非常にこれは地域のしきたりの簡素化というのは本当に大事だと思っており、私も大賛成です。

ですけれども、今、委員さんの何人かのご意見がありましたように、ここは蓮沼の中心地なのですよね。しかも道の駅もできたし、言うなれば蓮沼の顔なのです。蓮沼と言うとちょっと語弊がありますが、この山武市の一つの顔になっている地名区もできているわけです。そこにやはりセレモニーというか、ちょっとイメージ的にどうだろうかということが、非常に懸念されることだと思います。

これは今、私も地域の方にも聞いたことがあるのですが、ここの地区でやるというのは、やはりイメージダウンにつながるのではないですかというご意見も非常に多かったのですね。ですから、その辺も十分考慮した上で、もし進めていかなければいけないということであれば、そういうことも十分配慮する必要があるだろうし、また、一方では、これは今、私は市のご意見を聞いてからということを行いましたけれども、1つここで私の考える条件としていい点は、この蓮沼の風光明媚な蓮沼地区に、やはり成田空港が近いということから、もしここの空きスペースを利用して、今、庁舎をいじることでもまたお金がかかるから、今あいているスペースでだれか有効利用してくださって、収入が上がる形ができるとすれば、一番市に

とってもいいことだと思うのですね。

ですから、そういう意味では、間貸しをして、企業誘致でもして、そんな工場とか、そういう大げさなものでなくても、部屋があれば仕事ができるという企業だって今はたくさんあるわけですね。IT産業とか、そういうものを誘致することによって。しかも空港が近い風光明媚なこの蓮沼の地区に来ていただければ、人口もふえてくるし、非常に地元としても有益なことがたくさん出てくるのですね。それから波及効果もたくさん出るわけです。

ですから、そういう意味で、やはりここに合ったそういう有効利用というのはまだまだたくさんあると思うのですね。仮にこれはIT産業のベンチャー企業などが来てくれるとすれば、これは市がいろいろな優遇措置を講じて、そういう企業誘致をすることによってとすれば、ここの今の蓮沼のこの庁舎のそばにはNTTの交換局があるわけです。これはIT産業にはもってこいの地区なのです。こんなに電子レスポンスの早い地区というのは、もうまれに見る、我々のインターネットを利用している者としても、もう本当にこんな近いところに交換局があったら、すごく有利なのです。物すごくスピードが速くて、今、このIT産業が一番栄える中で、条件的には最高にいいそうなのです。ですから、そういう意味でもやはり別の意味からも広く考えていただく必要があるのではないかと思います。

ですから、今、先ほど申しましたように、一番の前提は市の方針をお聞きした上でというふうに考えます。よろしくお願いします。

会長

ありがとうございました。市の方からのご意見を踏まえてから検討していくとの意見でよろしいでしょうか。

それでは、椎名委員さんからご意見をいただきます。

椎名委員

私も今の石橋さんが言ったような形で、一応、市役所の方として、今の庁舎には、市民課と収入役室出張所なのかな・・・があるだけなのですが、ここを例えば5年なら5年の間、どのように利用する計画を持っているのか。それは最低限聞いておかないと、あの建物全部が使えるとは限らないので、そこをまずこの会議で教えていただきたいと思います。

それと、それから利用の手法を決めればいいことで、先ほどのセレモニーホールのこととの前に、それが決まっていて、次に、その利用方法としてセレモニーホール、また、その先ほど提案された企業誘致の方法がありますよ。どういう方法がいいですかと皆さんに諮るとというのが、確かに、順序立てた方法として大切だと思います。

あと、確かに藤井さんの言うように、セレモニーホールは蓮沼にあった方がいいとは思いますが、私、前にいったかもしれないけれども、しおさい館が使えないかなと・・・。そうすると、逆に違う発想の方から行った方がいいのかもしれない。要するにスポーツ施設と、そういうセレ

会長	<p>モニーの関係の施設というのはよくくっつけて、東金の火葬場付近もそういうふうになっていますよね。結局、葬祭とか、そういうものをつくった近所では、やはり嫌がって人が来ないので、スポーツ関係の施設とかグラウンドを造ったりして、何か、そんな感じでやっていますので、しおさい館もこのスポーツプラザに隣接していますし、変な言い方ですけども、利用ができるのであれば、ぜひそのようにしてほしいな。葬儀場があった方がいいのだろうなと思います。実際に、しおさい館はどのくらい使われているのか私もはっきりわかりませんが、余り行事で使っているというのは知らないで、実際の年間何日動いているか、それをちょっと後でわかったら教えていただきたいと思います。以上です。</p> <p>ありがとうございました。</p>
事務局	<p>それでは、ただいま委員の中から、市の方がどう考えているのかというご意見でございましたので、ご検討いただいているとするならば、それについてお願いします。</p> <p>それでは、ただいまの件につきまして、私の方からお答えさせていただきたいと思います。</p>
会長	<p>まず、考え方といたしまして、現在総合計画をつくっているという中で、動きがはっきりしないというのが実情でございます。建物、各施設につきましても、ことし実態調査をしております。この調査が終わって、これからどうしようかということがありますし、使用方法についても、山武出張所あるいは蓮沼出張所等については、一部に入っているところがあるのですけれども、もちろん空きスペースがあるわけですが、こちらについてどのような形でおこなっていくのかという結論めいたことが出ておりません。ただ、考え方の中には、例えば福祉協議会とか、準公共団体みたいな扱い、法人格にはなっているのですけれども、そういうものの考え方の中にはあるように聞いております。</p> <p>しかしながら、先ほどお話ししましたとおり、これだというような考え方は持っておりませんし、現段階で、例えば、使用できなくなった部分について、かわってこちらでやっていく、あるいは違う形で利用できるものがあればというようなこともあると思うんですが、調査とあわせまして検討していきたいというようなことが現段階での話ではないかというふうに思っております。以上でございます。</p>
事務局	<p>私の方からお尋ねをいたしたいのですがよろしいですか。</p> <p>今、石橋委員からご質問がありました蓮沼の出張所を出張所として機能させる期間というのはどのくらいあるのでしょうか。</p> <p>その件につきましても、現段階ではいつまでというような話は進んでおりません。ただ、非常に声が高くなっておりますのは、最初のうちは、総合支所でやるというような話で来たわけですけども、2年目、今年に入って出張所ということで、急激な改革というのでしょうか、結果をもたら</p>

	<p>しているところでございます。</p> <p>そのような中で、さらに出張所までなくすとか、そういう話の段階ではないのが、そういうふうに私の方は受けております。ですから、出張所となって職員は少数になり、今の人数でどこまでできるかということは、これから検討していかなければいけない部分もあるかと思うのですが、できるだけ地元の皆様方に利便性をもたらすような考え方を持つことが必要と考えているところでございます。</p>
<p>会長</p>	<p>重ねてお尋ねしてよろしいでしょうか。</p> <p>そうすると、イメージとしては、当面という言い方ですか。</p> <p>いつまでというイメージはできないのでしょうかけれども、ここ5、6年ぐらいは大丈夫ということですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>確たることでは言えませんけれども、全く検討している状況ではないということからいきますと、そのような話になろうかと思えます。</p>
<p>会長 事務局 会長</p>	<p>そうイメージしていてよろしいわけですね。</p> <p>はい。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>事務局 会長</p>	<p>今、皆様からご意見をちょうだいいたしました。その中で、椎名委員の方からご提案があったしおさい館が使えないかなというようなことでありますけれども、しおさい館が今どのぐらい使っているかというようなことですが、わかりますか。年間に使っている期間、使用状況。</p>
<p>事務局 会長</p>	<p>今、しばらくお待ちいただきたいと・・・。</p> <p>それでは、そのことは今調査中でありますので、そのほかについてご発言、ご協議いただきます。</p> <p>ご意見をいただいた中で、要望がどの辺にあるかというようなことと、それから、この空きスペースの有効利用についての点について、現在、出張所として機能しているわけでありますから、それがある期間、蓮沼出張所がこの場所であるということ、その辺のところとの兼ね合いについても検討する必要がありますのでよろしくお願いします。</p>
<p>秋葉委員</p>	<p>それでは、秋葉委員。</p> <p>空きスペースというか、まとまりがないのですけれども、今4町村が合併して市になりまして、総合支所方式から一挙、それでありましたけれども、第2次合併を視野に入っているかどうかは県の指導もありましたけれども、そういった中で、今の市役所も手狭だという話も聞いておる中で、やはり近い将来新庁舎という考え方もいずれ何十年後か、10年先か20年先かわかりませんが、出てくる話だと思いますけれども、それまでの間、旧4町村にある公的施設が、耐用年数、建築してどのぐらいたっているか、そういったところで、ここはやはり残しても利用すべきだ、あるいはここは土地が高いから、もう古くなっている、あるいは違う利用法があると。そういったものを当然市の方でも考えていると思いますので、そういった</p>

	<p>もので、そこと同時に出張所も出張所として最低限の住民サービスは、住民票や印鑑証明だと、そういうものは隣の横芝光ではもうたくさんショッピングセンターとか郵便局でもしている。そういったものを今後山武市で取り入れることによって、果たしてこの蓮沼地区として、出張所として必要なかどうかというのもまた問われるときもあろうかと思えます。</p> <p>ただ、そういった合併した中で、やはり我々も昔の旧村の住民としての何かそういう、やはり自分たちの心のふるさととして、気持ちではなくて、やはりハード的なものが何かあってほしいなというのが、やはりそこからなくなると何か寂しさというか、そういったことが住民の中からどうしても払拭できない何かがあると。</p> <p>旧蓮沼村の役場、元の役場が、新しい庁舎の建設により壊すにはもったいないよ。何かして使うという、そういう何か寂しさがあるからこそ、何かうまく利用しようというのが、私は自分自身にもあるのですね。そういったところで市としても、そういった公的施設をうまく有効利用することによって、あるいは市の団体あるいは何とか委員会とか商工会とか、そういった形で、うまく耐用年数の間だけ、あるいは骨格ができるまでの間、何年間でも有効利用していただきたいというのが私の思うところなのですけれども。</p> <p>あと、具体的になれば、もう少しちょっと希望は言いたいと。以上です。ありがとうございます。</p> <p>秋葉委員の方から、ただいまご意見がありました。蓮沼としてのと、申しましょか、蓮沼地区としての中心的な心のふるさとになるような形での中心的な施設としてほしいというような思いというのは、かなり大勢の人たちが持っているんだろうというふうに思います。</p> <p>それが、つまり考え方としては、そこに今までの旧蓮沼村の歴史が詰まるような形で、ずっと存続すれば、蓮沼の地域の人たちにとっては大変ありがたい。ぜひというような思いが多分あるのだろうと思います。</p> <p>藤井委員、どうぞ。</p>
<p>会長</p> <p>藤井委員</p>	<p>先ほど、皆様のご意見が出ましたけれども、石橋委員さんの方から、やはりどうしても今までのしきたりからこれから新しいまちづくりにしたいのだというふうな、多分意見をお持ちだと思います。やはり住民の中に入って行って、いろいろな話の中で、いろいろな私は今までのこの蓮沼村のいろいろなしきたりなど、そういう状態がよく理解できまして、例えば先ほどのセレモニーの件ですけれども、余り新生活運動のようなものを入れますと、今までは私の家だけはもう金を出していたと。今度うちがもらう番だと。余り市の方でやってもらっては困るとか、そういう声が実際にあったのです。</p> <p>それから、もう1点、その逆に、蓮沼地区で葬式をやると何百万かかかるから、東京へ行きますと。子供のところへ行きますと言って行きました。</p>

これは実際、蓮沼地区です。私もごあいさつに行きましたけれども、結局は子供の方へ行って亡くなりまして、向こうでやりました。

そういうふうな、やはりまだまだ活性化の逆の作用がございまして、この際、やはり住民が主導する行政でなかったら困るのです。だから、私はぜひ住民が、いろいろな案があると思いますけれども、出して、その中から選択し、やればよいですね。

先ほど石橋委員の方から企業誘致というようなことがありました。これはもう私は市になったとき、昨年からこれを随分言っていました。ある企業の委員をちょっとやっているものですから、これを招致しようと思ったのです。その企業は一部上場で、非常に優秀な会社なのですけれども、四国の徳島、私の田舎で工場をつくらうとしたんですけれども、そのようなことが耳に入りましたので、私は社長と会いまして、千葉に引っ張ってこようと思ひまして、いろいろな考えから、旧山武町には旧出光村計画地の土地があるからというようなことで、そこも実態調査をしてもらいましたけれども、水がないからだめだと。

それから、東京電力の工場を持ってこようと思ったわけですがけれども、やはり部長も来ました。私の家に1泊しまして、一杯飲みながらいろいろな話をしたのですけれども、何とかして協力してくれよと。山武市に協力するよというふうなことなのですけれども、いろいろな自然環境的な問題がございまして、今のところはデッドロックになっているのですけれども、企業誘致というのは、私はこの新しいまちづくりとやはり並行してやらなければ問題があるかと思ひます。

これからは住民がリードする行政に私は持っていきたいなと思っております。皆様のご意見を伺いたいと思ひます。

朝日副会長どうぞ

先ほど説明があったセレモニーホールの発想についてなのですが、全部の人に平等になるという考え方があるというのは、だれでもいずれは死ぬわけですよ。そうすると、例えば石橋さんも企業誘致なども確かにありますが、一定の企業が利益となるのではと。私の考えとしては、その中でだれもが利用すると、先ほども、説明がありましたが生活改善につながった利用方法でやるということですが、それと、道の駅、環境的な問題も先ほど出ましたけれども、それも一つの今問題点の一つになるかもしれないのですけれども、それはできるかできないかというのはまた別なことで、できちゃえば、さほどそんなにそういったものは気にはしなくなると思うのですよね。最初的时候はみんな死とかいうものには、そういったものがありますけれども、やはりいずれはそうなるのですから、そういった面から住民全体が利用できるものにしたいというようなことであれば、そういった利用方法というのは、最善の方法だと思うのですけれども、それは住民の人は関係ないことなのであれなのですけれども、発想がそうい

会長
副会長

<p>会長 石橋(宏)委員</p>	<p>ったところから出たことをつけ加えさせていただきます。</p> <p>石橋委員どうぞ</p> <p>今、朝日副会長さんから発想のご説明をいただいて、本当にありがとうございます。</p> <p>私もこのことについて、そういう意味合いで申し上げたわけではないのですが、実はこれは私の意見ということではなくて、先ほどもちょっと申し上げたかと思いますが、場所的な問題と、その我々住民が一律に公平にやっていただくという面では、非常にそれはいいと思うのです。ですから、これは市としてそういうお金をつぎ込んでいただいて、そういう施設を維持管理していただけるものかどうかという意味があったものですから、市当局のご意見を伺ってからが第一前提ではないでしょうかというふうに申し上げたのです。</p> <p>ということは、これは市になった以上、蓮沼地区だけの問題じゃないと思うのですよ。これはあの地区にはセレモニーホールがあるから、この地区にはないからというふうに、ないところに、ではそういう施設を導入しようという市の方の、そういうご配慮を賜ればいいのですけれども、なかなか市全体として蓮沼地区だけにそういうことで税金を投入していただけるような状況ではないのではないかなと。これは私の意見です。</p> <p>ですから、そういう面から見ると、この地区だけにそういう、山武市として蓮沼地区だけにそういう施設をつくるということは、ほかの地区からもまた公平の意味から、やはりいろいろ問題が出るのではないかという。ですから、税の公平の問題、住民の公平の享受の問題等もあって、1地区にそういうものをつくるということは、市としても大変なことだろうと思うのです。</p> <p>ですから、そういう前提に立った場合には、今、施設が有効利用できる場所があるからという発想になるかと思うのですが、そうなってくると、ここの蓮沼地区とすると、先ほども申しましたように、蓮沼の道の駅のおひざ元でやるよりも、先ほど椎名委員さんからもお話があったように、しおさい館が利用できるのであれば、これはもう本当にスポーツ施設の隣ではあるし、非常にいい場所だなと、今私も思いまして、そういうことだっ、これはもう本当にいい話だと思うのですよ。</p> <p>ですから、そういうことをやるにしても、何にしても、市でそれだけ維持管理を、これだけの施設を、1年間維持管理をするのは大変だと思うのですよ。ですから、これをむしろ私はその市で維持管理、全くまだ目的のないものをずっと維持管理すること自体、私はむしろそこへ我々の審議会の皆さんが一致団結して、市当局にむしろそれを早くはっきりしてもらうための要望をするべきだと思うのですね。としませんと、いつまでたっても、この今、総務部長さんが答えていただきましたけれども、この総合計画にまで盛り込んでいないということは、いつになってもどういう形か出</p>
-----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

てこないということですよ。だったら、今までずっとこの市の施設だから、維持管理をずっと継続的に、電気、水道、ガス、そういうものを管理していられるのであれば、これは地元の人たちが有効に利用させてもらうのは、これは好都合でして、こんなことを市にやってもらっていたのでは、我々の税金でそれも維持管理することなのですよ。

ですから、そのところをやはり私たち切りかえて、考えていただいた方がいいと思うのですよ。はっきり市の方で至急に、早急にこういう意見があるということをいち早く察知していただいて、そこへ着手してもらうことも一番優先だと思うのですよ。企業誘致にしても何でも、これは二次的なことなのですよ。要は合併に伴う庁舎をどうするかというのは、もういち早く整理してやってもらわないと困ることなのですよ。それが第一前提で、まだ計画も見通しも立たないというのは、今、総務部長さんがおっしゃった、これは大変なことなのですよ、はっきり言うと。そんなことを言われたのでは、我々は困ると思うのですよ。

少なくとも今検討中ですよと言ってもらわないと、検討していなくても、そう言ってもらうべきですよ、総務部長さん。私はそう思うのですよ。それでなかったら、何で合併した意味がないのですよ。むだ遣いですよ、全くの。私はそう思います。

ですから、決して私はここでそういうことを市に申し上げるつもりはなかったのですけれども、それだけ空きスペースをむだにしておくということは、大変これはよその1自治体でもやっているという、今調査していただいたそうですけれども、これをやるにしたって、多分そちらではそういう計算のもとに、収入を見越して設備投資していると思うのですよ。ただやみくもにこれをやっているということはないと思いますね。そういう計算のもとに、市の歳入に当然加味した計画でやっていると思うのですよ。それがなくて、蓮沼地区だけできるはずがないのですよ。もしそれで市が設けるのであれば、各4地区に全部設けてやってもらうべきですよ。そうしないと市民は納得しませんよ。

蓮沼だけこういうものをやったって、では成東、松尾、山武はどうするのだろうと言われると、蓮沼だけ、市だってこれは着手できるわけないと思いますよ。私はそういうふうな意見であります。

ですから、皆さん、むしろここに空きスペースがあるのではなくて、空きスペースをどうするのだと市の方へ問いただすべきだと思いますよ。むしろ先ほども私は冒頭で言ったはずですがけれども、これは市が合併したと同時に処分すべきなのですよ。処分というのは、もうこれ売るという意味ではないですよ。市がどういう形でこの空きスペースを出張所にするなら、出張所を間借りしてやればいいし、道の駅に広いところがあるわけですから、あそこを全部役場の今の地区はほかに市の有効利用をすることを前提にして、出張所の狭いスペースで事務所が使えるのであれば、スポー

<p>会長</p>	<p>ツクラブに1部屋を借りてもいいし、しおさい館を借りてもいいし、あれだけの役場の広いところを出張所にする必要はないと思うのですよ。あの出張所はもしあれだったら、もっと有効利用する方法がたくさんあると思いますよ。やはり私はそういうふうな意見でありますので、皆さんにもひとつよい方法を考えていただきたいなと思っております。以上です。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>ただいま石橋委員からご意見がございました。実はこの空きスペースの有効利用については、5月16日の審議会で有効な利用について考えてほしいということを私の方から市の方に提案いたしてあります。提案いたしてあって、その後、さまざまな意見があって、その中の一つにこういう方法、こういう方法と申しますのは、斎場として利用するという方法はどうでしょうかねという住民の方からのご意見があって、それについて皆さんにご議論をいただいているというのが今の状態であります。</p> <p>このことについて、最終的にはきょう結論を出すということになるわけでありましてけれども、その前に、しおさい館の利用について、どの程度利用できているのか、調べられましたか。</p>
<p>事務局</p>	<p>では、しおさい館の利用の状況ですけれども、全体で開館が260日というような状況の中で、個人の方の使用が179、団体が43というような状況になっております。</p> <p>その中の利用者数は、数からいきますと1,878人が利用されているというような状況でございます。</p> <p>利用の方は午前、午後分かれてはいるのですけれども、いずれにしましても、そのような形になっているということでございます。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、もう一つ、市の方にお尋ねを申し上げます。</p> <p>ただいまこの石橋委員の方から、斎場利用について市の方はどういうお考えをお持ちでしょうかというご質問がありますので、そのことについて市の方でお考えがあればご発言をいただきたいと思っております。</p>
<p>事務局</p>	<p>今の石橋委員さんのお話を聞きまして、本当にごもっともだというふうに思っております。</p> <p>1つだけお願いしたいというのか、考え方があるというのは、大変今は流動的な状況なのです。市の組織自体も流動的だと。そういう中で、いかに効率よくやっていこうかというようなことも含めまして、組織変えとか、そういうものもあります。話の中にいろいろ出てくるのですけれども、例えば教育部がこちらの方に移って、あそこのほかの目的で変えればとか、そういうものも全くないわけではないのです。ただ、こういう場所で私の方も今お話をされたので、言ってしまうのですけれども、全く考え方がないということではないんですが、流動的な状況の中で、これはというような話も決して言えるわけではないし、検討していますというような</p>

	<p>状況の話もちょっとと言える状況ではなかったもので、そのような話をしてしまったんですが、本当にここ一、二年は一番組織としても動く時期かなというふうに思っているところでございます。</p> <p>ですから、多分施設の調査も今年終わると思いますし、その後どうしようかというものも当然含めまして考えていきたいというふうには思っておりますので、その点ご理解のほどをお願いしたいと思います。</p> <p>それと、今、市の方の斎場としての考え方、特に現在の出張所としての場所としての考え方ということで、冒頭に私はお話ししましたが、農林水産課の課長、小崎の方からお話しさせていただきますので、よろしくをお願いします。</p> <p>農林水産課の小崎でございます。私も農林水産課では、先ほどからお話が何回かありましたが、道の駅オライ蓮沼を管理しています。その中で、管理といっても、オライ蓮沼企業組合というところをお願いして管理をしていただいているわけですが、委員さんの中にも理事の皆さんがいらっしゃるんですけども、庁舎の空きスペースを有効利用しようという皆様方の非常に熱心なお考えには敬服するばかりですが、ただ、この斎場というお話をお聞きしまして、ちょっと困ったなということがあります。それは、オライ蓮沼では、年々来客数がふえておりまして、夏のシーズン時期になりますと、駐車場がほとんど間にあいませんので、今の庁舎の敷地を仮に臨時の駐車場として使わせていただいている現状がございます。</p> <p>この斎場として使用されてしまいますと、当然、今まで利用していた敷地は、道の駅にお客さんが多いときの臨時駐車場として使えなくなってしまう。それと、下手をすると、逆に道の駅の駐車場までそちらの斎場の方が入ってくることも考えられるということで、非常にその点困ってしまったなという考えがあります。</p> <p>それで、駐車場が狭いということで、駐車場の拡張の要望があるのですが、現在の市の財政といたしましては、なかなかそこまでの投資ができないという実情がございますので、庁舎の有効利用に当たっては、できれば人が余り集まらないとか、そういうものを考えていただければ非常にありがたいなというのが私も農林水産課としての考えでございます。</p>
<p>農林水産課</p>	<p>会長</p> <p>ありがとうございます。 それでは、暫時休憩とします。</p> <p style="text-align: center;">（ 休 憩 ）</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、会議を再開します。 皆様のご意見をいただきました。それを受け、慎重を期すということで、この問題については継続審議とさせていただきます。</p>

	<p>幾つかの案がありましたが、先ほど椎名委員の方から提案されましたしおさい館を含めて、それが使えるかどうかというようなことを市の方で一度検討をしていただくということで継続審議とさせていただきます。よろしくをお願いします。</p> <p>それでは、第2の議案の方であります、資料1の「2. 主要地方道飯岡一宮線バイパス建設の促進について」をご議論いただきたいと存じます。</p> <p>これは九十九里町まで飯岡一宮線、そのバイパスとそれから波乗り道路の3本の道路があるわけであります。地域の経済的なものからして、それから一宮の方へ行くのと、こちらへ行くのとは、大きな地域力の差があるというふうに私は存じております。その中で、バイパスについて言えば、九十九里町から作田川へ橋をかけて、木戸川へ橋をかければずっと通れる道路はできていくわけであります。その2本の橋梁について、これはもう九十九里は資料の下の方に進捗率が書いてあるわけでありましてけれども、なかなか難しい。</p> <p>でも、私の聞いているところによれば、九十九里町の作田川橋梁の着工については、知事はOKを出しているということを知ったことがございます。木戸川橋梁については、どの辺まで話が進んでいるかどうかというようなことは、ちょっと私も定かではありませんので、実際にどうなっているのかということについて、その辺の感触を含めて、木戸川橋梁のことについてご説明をいただきたく存じます。</p>
事務局	<p>進捗状況だけで余り調べていないような状況で大変恐縮でございますが、私も一時かかわっていた時期がありますので、この内容につきまして、九十九里町の片貝漁港に橋をかけて、産業道路で成東の方に向かい蓮沼方面へ、そして横芝の方というような流れでいくわけでございますけれども、ここに木戸川の橋をかけるにあたりまして、用地買収の方はしていく状況でございます。ただ、県の方の財政的なものが非常に苦しいということで、着手については九十九里町の方からやってくるような、そんな感じで聞いております。ですから、それが、橋が架かると、迂回等もするかどうかわかりませんが、産業道路へつながるとい形になると思います。</p> <p>一連で出てくる、横芝までつながれば一番いい話だと思っておりますが、県の方は大分厳しいというような話を聞いております。しかしながら、要望については市では毎年お願いしているような状況ですし、期成同盟もあわせまして、要望を行っていくというような状況でございます。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>このことについてご意見ある方いらっしゃる。</p> <p>どうぞ、石橋委員。</p>
石橋(宏)委員	<p>この件については、この地域審議会から市長さんに要望するということなのでございましょうけれども、もう既に総務部長さんからお話いただきましように、市としても適宜必要に応じて要望されているというようなお</p>

<p>会長</p>	<p>話でございます。</p> <p>ですから、私どもこの地域審議会という気持ちは十分伝わっているのではないかなというような気がいたしますので、それで今ここであえて要望する必要が果たしてあるのかどうかという気もいたしますので、皆さん、いかがでございましょうか。以上でございます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ただいま石橋委員の方からそのことについてご意見いただきました。</p> <p>いずれにしても、県の仕事でありますので、市の方ですぐというわけではありません。このことの経済的な効果という蓮沼地区に及ぼすことに、しいて言えば、かなり大きいものがあるだろうというふうに存じておりますので、県へ強力なお願いをしていくというような姿勢が欲しいと考えていますのでよろしくお願いしたいと思います。</p> <p>どうぞ。</p>
<p>浅野委員</p>	<p>飯岡一宮線の件でございますけれども、私は商工会の役員となって十何年になりますけれども、その間、このメンバーに入ったわけでございますけれども、毎年県議会へ相当やりまして、この期成同盟会ということで、県の方に陳情、国の方へもやっているようでございますけれども、依然と全然進捗していないのが現状でございます。ただ、ご承知のとおり、九十九里まではできていますかね。それから、橋、作田川、それから、木戸川、これができなければ全然意味ないことございまして、横芝の方は栗山川までの土地は買収、ほとんど買収してあるのではないかと考えております。そういう中で、先ほども会長が言ったとおり、この両方の橋がかからないときにはどうにもならないということでございまして、飯岡一宮線バイパス計画でなくて、この橋をいかに早期に完成してもらえるかが一番大事ではないかなと考えておりますので、その辺また役所の方でもいろいろ手立てしていただければと思いますのでよろしく申し上げます。</p>
<p>会長 秋葉委員</p>	<p>秋葉委員</p> <p>今、私の方は、観光協会の方で提言してしまして、今、こちらの方に籍を置かせていただいているのですが、今、勉強中で、この29日にもまた銚子大橋とか、研修視察があるのですが、そういったところで、これはこちらの方で県等へも要望も出しているのですけれども、ただ山武市として考えた場合、木戸川の橋、南の方には本須賀海岸というすばらしい海水浴場、全国で有名な海水浴場があり、この蓮沼の方に夏、海浜公園がありまして、山武市一体感の醸成という意味では、逆に作田川の幅広い長い橋をかけるよりは、木戸川を先にとというような意気込みで山武市の方には、期成同盟とは別にそういう考え方を持って、市として県の方へも陳情を取り組んでいただければ、本須賀と蓮沼を一体化できることで往来がよくなりまして、通年型リゾート地として振興させる上でもすばらしいのではない</p>

<p>会長</p>	<p>のかなと。</p> <p>そういう意味では県の方も新しい市ということで、土木事務所もまた来年3月にもいろいろ計画していただいております、今、逆にそういう意味では、この地区に若干追い風が吹いて、このチャンスを逃してほしくないという考えですのでよろしくお願いたします。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、3番のその他の方で、オライ蓮沼をご担当していただいている理事がおいででございます。その代表理事を務めていらっしゃる浅野委員がお見えでありますので、そのことについてお話をいただけたらと存じます。</p>
<p>浅野委員</p>	<p>浅野委員、お願いします。</p> <p>先ほど役所の方からいろいろと話があったところでございますけれども、実は皆さんご承知のとおり、道の駅オライ蓮沼もオープン以来、2年半を経過いたしまして、おかげさまで順調に推移いたしておるところでございます。これもひとえに役所の皆様が、また地域の方々のご努力のたまものでございます。そういうところで、我々も今現在こういう道の駅というのは、最近はやりでございまして、道の駅の看板のあることによって大分全国的なあれがあるわけでございますけれども、直売所はいろいろあちこちにございまして、これからもいろいろと出てくるかと思っております。</p> <p>また、現在は空港道路におきまして、芝山町が今直売所をつくっております。</p> <p>そういうことで、これからも今までどおりにはいかないと思っておりますので、我々も一同いろいろな意味でこれからも努力しなければいけないなと思っております。</p> <p>そういうわけで、今の現在の状況の中では、今現在の売り上げが限度でないかなというように我々も思っております。</p> <p>この場でも言ってもいいと思っておりますけれども、現在年間4億円弱の売り上げを上げておりまして、おかげさまで、今年で3年目に入っておりますけれども、毎年2割前後が収益でございまして、これもひとえに皆様のおかげでございます。</p> <p>そういうところで、我々も市の方へも拡張の問題もいろいろお願をしております。それと、やはりこれからは単なる直売所ではなくて、それを核として、いろいろな面に波及効果があるような対策が必要であると思っております。単なる前年とは違う業種が周りに張りついても、これはお互いに相乗効果があるわけございまして、皆さんご承知のとおり、今、成田空港周辺におきまして、成田のイオンですか、あそこは、成田空港に来るお客さんが、相当入っている状況でございまして、そういう意味で、周辺には大分波及効果が出ております。</p> <p>ただ、こちらの方までは来ませんけれども、そういうのもこれからも我々</p>

	<p>も視野に入れなければ、海、素晴らしい観光の名所がございまして、そういう資源を生かしましたところで、我々も先を目指して、地域の皆様と協力しながら、何とか順調にこれからも伸びていっていききたいなというように思っておりますので、これについて皆様方、また役所の方々にもいろいろな面でご協力いただければと思っております。</p> <p>それと、合併前の話に戻りますけれども、合併するときのいろいろな案がございました。私は合併協議会に入りませんでしたけれども、蓮沼と成東、そこは山武市となった場合は、観光ゾーンとなっております。それによって、やはり観光ゾーンということで、やはりこの蓮沼道の駅を中心にして、また海岸を中心にいたしまして、またこれからは成田空港も視野に入れまして、その辺もやはり入れてこれからも総合的に考えていかないと、これからの地域の発展はないのではないかなと思っております。いろいろなご意見がいただければと、またご提言いただければと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p>
	<p>日々のご努力の結果として、前年対比で2割になんなんとする売り上げを伸ばしている。蓮沼の中に大きな経済効果を持っている企業体としての努力を感謝申し上げる次第であります。</p> <p>今後の展開、拡張、そういうふうな問題について、市の方はどのようにお考えでしょうか、その辺をお願いします。</p>
事務局	<p>先ほども少し申し上げたのですが、財政状況の中で、拡張につきましては、今のところ予定はございません。ですから、今の庁舎を駐車場として有効利用していただくこととなります。</p>
会長	<p>具体的な政策は何かお持ちですか。そういうような検討というのは全くしていないのでしょうか。</p>
事務局	<p>オライ蓮沼につきましては、ただいま市の直営施設ということで、企業組合の方に管理の委託をお願いしておりますが、実際オライ蓮沼、委託直営というよりも、やはり民間の力を活用したいということで、指定管理者制度というのがございまして、そちらの方にできれば来年4月から移行していくような形で、今事務を進めております。この12月の議会に、オライ蓮沼の条例を改正し、指定管理者が行えるよう条例改正を予定しております。また、指定管理者につきましては、基本的には公募が原則でございまして、それも指定管理者を選定する委員会を通してとなります。</p> <p>ただ、事務局サイドでは、これまでの実績とかを考慮して、できれば当初の数年間につきましては、企業組合の方にやっていただければなということ考えております。これは、必ずという約束はできないのですが、今後の選定委員会での話となります。できればそういう形で、ノウハウもございまして、そういう形で進めていきたいと考えております。</p>
会長	<p>繰り返して申しますけれども、蓮沼の中で、4億なんんとする売り上</p>

	<p>げというのは、それだけの経済的なインパクトを地域の中に及ぼしている。つまりたくさんの野菜を売ったりさまざまなものをあそこに持ち寄っている皆様の所得の向上に貢献している。これは大変大きいものであると思います。それによって、たくさんの方々が蓮沼においでいただいている。それは実質的に言えば、浦安まで買い物をするだけではなくて、人が来るということは、さまざまな目に見えないところでの経済的な効果というものも大変大きいというふうに思うわけです。</p> <p>私は海の経済的な効果はすごいなと思いましたのは、八街のラーメン屋さん、夏になるとビーチサンダルを履いた人たちが来て、ラーメンを食べると。蓮沼付近が込んでいたから、ずっとあそこまで食べずにいて食べたのでしょね。つまりかなりの広い範囲で活発な経済活動が行われているという事実を目の当たりにしたのですね。それはすごいものだなと思いました。</p> <p>それはたくさんの人たちが来るということは、とりもなおさずこの山武地域の中でも経済活動を行うということになることでありますから、市としてもできるだけ強力に指定管理者制度になった場合、施設などについてはどうなりますか。</p>
事務局	<p>指定管理者の制度をとりますと、基本的には今まで市直営よりも、指定管理者の権限が非常に強くなります。その中で、施設を増築するとか、そういうものになりますと、その辺はやはり市の許可とか、そういうものが必要になってくるところがあるのですが、催し物などにつきましては、指定管理者が結構いろいろなことを考えて自由にできるような形になっています。それから、料金の設定も完全に自由とはいきませんが、市が定めた金額以内であれば自由に設定ができます。利用の許可も指定管理者が許可することとなります。そういうふうなことで、かなり、自由になってくるはずで。現在、お願いしている内容は、ほとんど指定管理者に近い状況になってきています。その中で、市の許可を得なければいけないものとか、そういうものがたくさんあって、非常にやりづらくなっている面がありますが、その辺を指定管理者にすることによって、かなり軽減されることになると考えています。</p>
会長	<p>私たちもその地域に住んでいる者として、かなり高い関心を持って、このことについております。</p>
石橋(宏)委員	<p>どなたかご意見、どうぞ石橋委員。</p> <p>今、道の駅のことで管理者側の市の当局の方あるいはまた実際に運営されている商工会の会長さん、あるいはまた観光協会長さんがおいでになりますので、ぜひひとつ地元としての取り組みと同時に、お客様方のご意見等もひとつ耳に入ったこともありますので、できるだけ改善できる点は改善していただくと非常にいいかなという地元民としての気持ちもございいますので、申し上げたいと思いますが、1つは、ハード面で、今、拡張とか</p>

そういうものは別問題として、現在できるハードの面としての改善点は、これは、私は千葉の方でいろいろ友達が随分こちらの道の駅を利用させてもらっているという方に相当意見を聞いておりまして、その人たちの意見として、やはり入るスペースが限られたスペースで、あれで十分いいと思うのですけれども、入り口にポールがたくさんあって入りにくいと言うのですよ。車がたくさんで。ですから、あのポールを外せば、すごく楽に入れるのにね。なぜあんなに広いスペースがあるのに、あんなに制約しているのかと。そういう意見が強いです。それが1つですね。

それから、トイレが少ないと言うのですよ。あれではバスが行っても、ちょっと一気に消化してもらえないのではないかと。トイレの表示がないために、どこにトイレの入り口があるかわからない。身体障害者、私もそうなのですけれども、身体障害者スペースからトイレまで非常に遠いと。私みたいな足の不自由な人間は、トイレへ行くまで時間がかかってしまっしょうがない。そういう点が非常に不都合な点が多いと。せっかく新しい施設なのに、その点がちょっと残念ですねというようなご意見がありました。

ですから、これはもうできるものとできないものがありますけれども、できる点はどんどん改善していただいたらどうかという市の方、きょうおいでになっていますので、その点、地域の方ではなくて、よその人がそう言っているということがまず第一ですね。

私はちなみに生涯大学に行っていましたので、生涯大学の学生が、毎年何千人というほど入学する方をこちらへ少しでも多く来てもらうために運動しております。ですから、毎年何組かもバスで来ています。ですから、そういう意味で、非常にそういう人たちの意見を聞く機会があったものですから、たまたまそういうご意見を申し上げたいと思います。

それから、もう一つ、管理者、これから今指定管理者制度を導入されるということですが、非常にそれもいいことで、現に私も県の生涯大学の方も指定管理者制度をとっておりまして、その辺も経験済みでございますけれども、その辺は確かにそういう手を挙げる方が大勢いれば、その中でいけるぞということになるわけですし、その人たちがやはりこれはどうしてもノウハウがある方に落ちつくケースがほとんどでございますので、今やっけていただいている団体さんがやっけていただく方が一番好都合だろうとだれしもそう思います。

そういう意味で、やはり蓮沼の私も生まれてからずっと蓮沼にいるわけで、少しでもこの蓮沼の地に来ていただく意味から、そういう意見を取り入れていただくために、非常に努力していただいています。ですから、非常にサービスも皆さん、ここに理事長さん初め、皆さんおいでになりますけれども、道の駅の管理者である今の現場の管理者であります道の駅の駅長さん方にも随分私もお願いして、いろいろ料理の点とか、そういう面も

改善していただいて、非常に好評でいただいております。

その中で、もう一つ、これは市当局か、あるいは実際に運営されている方の分野かちょっと私もそこら辺存じ上げないので申し上げるのですが、仮にお客様の要望として、レストランを運営しています。そのレストランとやはり行って食べたいなと思ったときに、もう閉店していると。そういう点で非常に不満が多いです。せっかくやっていただくのであれば、やはり営業時間をうんと広げてもらいたいと思います。こういう要望なのでよね。いろいろご事情はあろうかと思いますが、お客さんとする、一度行ってやっていなければ、ああそこへ行ってはだめだという意見につながってしまうのですよ。やはりやっていてよかったなという気持ちを持っていただくならば、また来てくれるわけですね。

やはりこれが同じ道の駅でも、同じ県内にもたくさんありますけれども、仮に1つ私この間行ってきた八千代の道の駅、国道沿いですね。それから湘南、もう大消費地を抱えたあそこは物すごい売り上げ、もう関係の方々をよくご存じだと思いますが、ここの蓮沼の何十倍かもわかりません。それだけの大勢の方が来ています。

ですから、そういうところでやはりいろいろやっているノウハウもたくさんあると思いますので、そういうことで、道の駅を歩いている方は、蓮沼だけではなくて、県下各地を転々と歩いているのですよ。まして私などが関係している人たちは、暇な方が多いですから、あちらへ行ったり、こちらへ行ったりやっています。いいところを知っていますので、一度いいなと思うと、また来てくれるのですよ。その人だけではなくて、行った人がいいとなると、お友達を誘ってまた来ますので、これが相乗効果を生むわけですね。

ですから、そういう意味で、1つ不満があると、100の不満になってしまうし、1ついいことがあると、100倍になる。そういう相乗効果をねらう意味でも、やはりお客さんにいい印象を持っていただくためには、やはり今の営業時間なりサービスをよくしていただくと、これが倍あるいは10倍に転化するのではないかなという気がいたしますので、ひとつその点よろしくお願いしたいと思います。

ありがとうございました。ご意見として承っておきます。

そのほかに何かご意見ございますか。

無いようであれば、各議題について、審議会としての意見を確認させていただきます。

まず、第1の議題、空きスペースの有効利用については、継続審議ということでさせていただきます。

議題2、主要地方道飯岡一宮線バイパス建設の促進については、意見として市の方へ提出させていただきます。

意見の取りまとめについては、恐縮であります。私と朝日副会長にご

会長

一任をいただきたいと存じます。

ご承認を受けた内容につきましては、意見書を作成して提出いたしますが、その提出した文書については、後日皆様にお送り申し上げますこといたしますので、よろしくお願いをいたしたいと存じます。

それでは、以上をもちまして、本日の議第はすべて終了いたしました。

これにて第5回蓮沼地区地域審議会を閉会いたします。

長時間にわたりご審議をいただき、ありがとうございました。

ご苦労さまでした。

15:30 閉会